東京都江戸川区臨海町三丁目2番1号 株式会社ジェイ・エー・エー 代表取締役 安藤 之弘

貸借対照表

(2021年 9月 30日現在)

(単位:千円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	2,472,957	流動負債	481,173
現金及び預金	2,109,146	オークション借勘定	367,167
オークション貸勘定	259,427	未払金	66,439
商品	820	未払費用	3,487
貯蔵品	570	未払法人税等	3,746
前払費用	26,059	預り金	21,428
未収入金	76,837	賞与引当金	17,856
その他	449	その他	1,047
貸倒引当金	△ 354		
固定資産	6,963,267	固定負債	119,869
有形固定資産	6,774,665	退職給付引当金	61,957
建物	34,268	預り保証金	55,912
構築物	97,512	資産除去債務	2,000
車両運搬具	3,441		
器具及び備品	156,961		
土地	6,482,481		
無形固定資産	87,331		601,042
ソフトウエア	76,725	(純資産の部)	
その他	10,606	株主資本	8,835,182
		資本金	100,000
投資その他の資産	101,269	資本剰余金	1,600,000
関係会社株式	15,000	資本準備金	1,600,000
破産更生債権等	1,444	利益剰余金	7,135,182
長期前払費用	2,621	その他利益剰余金	7,135,182
前払年金費用	44,828	繰越利益剰余金	7,135,182
繰延税金資産	10,701	(うち当期純利益)	(343,773)
差入保証金	20,583		
投資不動産	7,238		
その他	297		
貸倒引当金	△ 1,444		
		純資産合計	8,835,182
資産合計	9,436,225	負債純資産合計	9,436,225

重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準および評価方法 有価証券の評価基準および評価方法

子会社および関連会社株式 移動平均法に基づく原価法

たな卸資産の評価基準および評価方法

商品 個別法に基づく原価法(貸借対照表価額につい

ては収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)

貯蔵品 最終仕入原価法に基づく原価法

(2) 減価償却資産の減価償却の方法

有形固定資産 定率法

ただし、1998年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備を除く)ならびに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備および構築物について

は定額法によっております。

無形固定資産(ソフトウエア) 社内における利用可能期間(5年)に基づく定

額法によっております。

(3) 引当金の計上基準

貸倒引当金 債権の貸倒による損失に備えるため、以下の方

法により計上しております。

一般債権 貸倒実績率法

貸倒懸念債権および破産更生債権等財務内容評価法

賞与引当金 従業員の賞与の支払に備えるため、支給見込額

のうち当事業年度の負担額を計上しております。

退職給付引当金(前払年金費用) 従業員の退職金の支払に備えるため、当事業年

度末における退職給付債務および年金資産の見込

額に基づき計上しております。

(4) その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の処理方法税抜方式を採用しております。